

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載  
【部門区分】第7部門第3区分  
【発行日】平成23年12月1日(2011.12.1)

【公表番号】特表2011-527160(P2011-527160A)  
【公表日】平成23年10月20日(2011.10.20)  
【年通号数】公開・登録公報2011-042  
【出願番号】特願2011-516839(P2011-516839)  
【国際特許分類】

H 0 4 B 1/10 (2006.01)

【F I】

H 0 4 B 1/10 H

【手続補正書】

【提出日】平成23年9月29日(2011.9.29)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

対象の信号及び1以上の隣接チャネル干渉源を含む合成信号を受信することと、  
前記対象の信号及び前記1以上の隣接チャネル干渉源の強度及びノまたはロケーション  
を測定することと、  
前記対象の信号を取り出すために少なくとも1つのダイナミックフィルタのロケーション  
を調節すること、  
のステップを備えるACI抑制のための方法。

【請求項2】

前記少なくとも1つのダイナミックフィルタは、バンドパスフィルタである請求項1の  
方法。

【請求項3】

前記少なくとも1つのダイナミックフィルタの前記ロケーションを調整することは、帯  
域幅及び前記バンドパスフィルタの中心を調節することを含む、請求項2の方法。

【請求項4】

前記合成信号を中間周波数(「IF」)に変換することをさらに含む、請求項1の方法  
。

【請求項5】

前記少なくとも1つのダイナミックフィルタは、バンドパスフィルタである請求項4の  
方法。

【請求項6】

前記少なくとも1つのダイナミックフィルタの前記ロケーションを調整することは、帯  
域幅及び前記バンドパスフィルタの中心を調節することを含む、請求項5の方法。

【請求項7】

前記合成信号をベースバンドに変換することをさらに含む、請求項1の方法。

【請求項8】

前記少なくとも1つのダイナミックフィルタはローパスフィルタである、請求項7の方  
法。

【請求項9】

前記少なくとも1つのダイナミックフィルタの前記ロケーションを調整することは、帯

域幅及び前記ローパスフィルタの中心を調節することを含む、請求項 8 の方法。

【請求項 10】

起こりうる前記 1 以上の隣接チャンネル干渉源は、第 1 のロケーションを有する第 1 の隣接チャンネル干渉源と、第 2 のロケーションを有する第 2 の隣接チャンネル干渉源とを含み、前記第 1 のロケーションは前記第 2 のロケーションと異なる、請求項 1 の方法。

【請求項 11】

起こりうる前記 1 以上の隣接チャンネル干渉体は、第 1 のロケーションにおいて第 1 の強度を有する第 1 の隣接チャンネル干渉源と、第 2 のロケーションにおいて第 2 の強度を有する第 2 の隣接チャンネル干渉源とを含み、前記第 1 の強度は前記第 2 の強度と異なる、請求項 1 の方法。

【請求項 12】

前記少なくとも 1 つのダイナミックフィルタの前記ロケーションを調整することは、前記対象の信号及び起こりうる前記 1 以上の隣接チャンネル干渉源の前記測定に関する情報をプロセッサで受信することと、

前記受信情報に応じて、前記少なくとも 1 つのダイナミックフィルタの前記ロケーションを調整することに関する命令を前記プロセッサで生成すること、

を含む、請求項 1 の方法。

【請求項 13】

前記対象の信号及び起こりうる前記 1 以上の隣接チャンネル干渉源を測定することは、前記対象の信号の強度及び前記 1 以上の隣接チャンネル干渉源の強度を測定することを含む、請求項 1 の方法。

【請求項 14】

前記少なくとも 1 つのダイナミックフィルタの前記ロケーションを調整することは、前記 1 以上の隣接チャンネル干渉源の前記強度に関連のある前記対象の信号の前記強度に対応させるために前記少なくとも 1 つのダイナミックフィルタの前記ロケーションを調節することを含む、請求項 13 の方法。

【請求項 15】

前記対象の信号及び起こりうる前記 1 以上の隣接チャンネル干渉源を測定することは、前記 1 以上の隣接チャンネル干渉源のロケーションを測定することを含む、請求項 13 の方法。

【請求項 16】

前記少なくとも 1 つのダイナミックフィルタの前記ロケーションを調整することは、前記 1 以上の隣接チャンネル干渉源の前記強度及び前記ロケーションに関連のある前記対象の信号の前記強度及び前記ロケーションに対応させるために前記少なくとも 1 つのダイナミックフィルタの前記ロケーションを調節することを含む、請求項 15 の方法。

【請求項 17】

対象の信号及び 1 以上の隣接チャンネル干渉源を含む合成信号を受信するように構成されたアンテナと、

前記対象の信号及び前記 1 以上の隣接チャンネル干渉源の強度及び/またはロケーションを測定するように構成された干渉測定回路と、

前記対象の信号を取り出すように構成された少なくとも 1 つのダイナミックフィルタと、

前記対象の信号を取り出すために前記少なくとも 1 つのダイナミックフィルタのロケーションを調節するように構成されたプロセッサと、

を備える受信装置。

【請求項 18】

前記少なくとも 1 つのダイナミックフィルタは、バンドパスフィルタである請求項 17 の受信装置。

【請求項 19】

前記プロセッサは、前記バンドパスフィルタの前記ロケーションを調整するように構成

されている、請求項 18 の受信装置。

【請求項 20】

前記合成信号を I F に変換することをさらに含む、請求項 17 の受信装置。

【請求項 21】

前記少なくとも 1 つのダイナミックフィルタは、バンドパスフィルタである請求項 20 の受信装置。

【請求項 22】

前記プロセッサは、前記バンドパスフィルタの前記ロケーションを調節するように構成されている、請求項 21 の受信機装置。

【請求項 23】

前記合成信号をベースバンドに変換するように構成されたコンバータをさらに含む、請求項 17 の受信装置。

【請求項 24】

前記少なくとも 1 つのダイナミックフィルタは、ローパスフィルタである、請求項 23 の受信機装置。

【請求項 25】

前記プロセッサは、前記ローパスフィルタの前記ロケーションを調節するように構成されている、請求項 24 の受信機装置。

【請求項 26】

起こりうる前記 1 以上の隣接チャネル干渉源は、第 1 のロケーションを有する第 1 の隣接チャネル干渉源と、第 2 のロケーションを有する第 2 の隣接チャネル干渉源とを含み、前記第 1 のロケーションは前記第 2 のロケーションと異なる、請求項 17 の受信装置。

【請求項 27】

起こりうる前記 1 以上の隣接チャネル干渉源は、第 1 のロケーションにおいて第 1 の強度を有する第 1 の隣接チャネル干渉源と、第 2 のロケーションにおいて第 2 の強度を有する第 2 の隣接チャネル干渉源とを含み、前記第 1 の強度は前記第 2 の強度と異なる、請求項 17 の受信装置。

【請求項 28】

前記測定回路は、前記対象の信号の強度及び起こりうる前記 1 以上の隣接チャネル干渉源の強度を測定するようにさらに構成されている、請求項 17 の受信装置。

【請求項 29】

前記プロセッサは、前記 1 以上の隣接チャネル干渉源の前記強度に関連のある前記対象の信号の前記強度に対応させるために前記少なくとも 1 つのダイナミックフィルタの前記ロケーションを調節するように構成されている、請求項 28 の受信装置。

【請求項 30】

前記測定回路は、前記 1 以上の隣接チャネル干渉源のロケーションを測定するようにさらに構成されている、請求項 28 の受信装置。

【請求項 31】

前記プロセッサは、前記 1 以上の隣接チャネル干渉源の前記強度及び前記ロケーションに関連のある前記対象の信号の前記強度及び前記ロケーションに対応させるために前記少なくとも 1 つのダイナミックフィルタの前記ロケーションを調節するように構成された、請求項 30 の受信装置。

【請求項 32】

対象の信号及び 1 以上の隣接チャネル干渉源を含む合成信号を受信することと、  
前記対象の信号及び前記 1 以上の隣接チャネル干渉源の強度及び / またはロケーションを測定することと、

前記対象の信号を取り出すために少なくとも 1 つのダイナミックフィルタのロケーションを調節すること、

に関するコードを備える A C I を抑制するための命令を備える機械可読媒体。

【請求項 33】

前記命令は、前記合成信号を I F に変換することに関するコードをさらに含む、請求項 3 2 の機械可読媒体。

【請求項 3 4】

前記命令は、前記合成信号をベースバンドに変換することに関するコードをさらに含む、請求項 3 2 の機械可読媒体。

【請求項 3 5】

前記対象の信号及び起こりうる前記 1 以上の隣接チャネル干渉源を測定することに関するコードは、前記対象の信号の強度及び前記 1 以上の隣接チャネル干渉源の強度を測定することに関するコードを含む、請求項 3 2 の機械可読媒体。

【請求項 3 6】

前記少なくとも 1 以上のダイナミックフィルタの前記ロケーションを調整することに関するコードは、前記 1 以上の隣接チャネル干渉源の前記強度に関連のある前記対象の信号の前記強度に対応させるために前記少なくとも 1 つのダイナミックフィルタの前記ロケーションを調節することに関するコードを含む、請求項 3 2 の機械可読媒体。

【請求項 3 7】

前記対象の信号及び前記 1 以上の隣接チャネル干渉源を測定することに関するコードは、前記 1 以上の隣接チャネル干渉源のロケーションを測定することに関するコードをさらに含む、請求項 3 3 の機械可読媒体。

【請求項 3 8】

前記少なくとも 1 つのダイナミックフィルタの前記ロケーションを調節することに関するコードは、前記 1 以上の隣接チャネル干渉源の前記強度及び前記ロケーションに関連のある前記対象の信号の前記強度及び前記ロケーションに対応させるために前記少なくとも 1 つのダイナミックフィルタの前記ロケーションを調節することに関するコードを含む、請求項 3 2 の機械可読媒体。

【請求項 3 9】

対象の信号の強度及び起こりうる 1 以上の隣接チャネル干渉源の強度を測定し、前記 1 以上の隣接チャネル干渉源の前記強度に関連のある前記対象の信号の前記強度に対応させるために少なくとも 1 つのダイナミックフィルタのロケーションを調整するように構成された A C I を抑制するためのプロセッサ。

【請求項 4 0】

前記プロセッサは、前記 1 以上の隣接チャネル干渉源に関するロケーションを測定し、前記 1 以上の隣接チャネル干渉源の前記強度及び前記ロケーションに関連のある前記対象の信号の前記強度及び前記ロケーションに対応させるために前記少なくとも 1 つのダイナミックフィルタの前記ロケーションを調整するようにさらに構成されている請求項 3 9 のプロセッサ。